

平成 29 年度 第 3 回福島リサーチカンファレンス
「燃料デブリの性状把握に関する研究と人材育成カンファレンス」
(ConFDeC 2017)

プログラム (暫定版)

1 日目: 9 月 5 日 富岡文化交流センター「学びの森」

09:50-10:00 開会挨拶

10:00-12:00 基調講演 1: 福島第一原子力発電所の廃炉、及び燃料デブリ研究の現状

- 福島第一原子力発電所の現状と燃料デブリ取出しの技術課題 (仮)

奥住直明 (IRID)

- シビアアクシデント研究における破損燃料、コリウムおよび燃料デブリ分析
に関する技術および成果 (仮) D. Bottomley (JAEA/CLADS)

- シビアアクシデント時の燃料破損現象 -BWR 燃料に関する最近の知見を
中心とした- (仮) 倉田正輝(JAEA/CLADS)

12:00-13:00 昼食

13:00-14:00 基調講演 2: 若手研究者による燃料デブリ研究報告

- 制御棒とチャンネルボックスの反応基礎試験 (仮)

Pham Hai (JAEA/CLADS)

- 福島第一原子力発電所における燃料デブリおよび MCCI 生成物の特性評価
中森 文博 (大阪大学)

14:00-15:00 1 F 廃炉課題に関するグループ討議【非公開】

15:00-15:30 休憩

15:30-17:00 1 F 廃炉課題に関するグループ討議 (つづき)【非公開】

2 日目: 9 月 6 日 檜葉サイクリングターミナル展望の宿 天神

08:30-10:00 グループ討議結果の発表【非公開】

以上